

外来診療予定表

平成27年8月更新

医療法人SHIODA塩田記念病院広報誌



塩田記念病院だより

Vol.25 2015年8月号

医療法人SHIODA塩田記念病院 総務課発行 ホームページ: <http://www.s-fmc.jp>
 〒297-0203 千葉県長生郡長柄町国府里550-1 Tel:0475-35-0099 Fax:0475-35-0098

病気の豆知識～心房細動について～

近年、心房細動と診断される方が増えています。欧米では高齢者の4人に一人が発症するといわれており、日本でもこれから増えていくと考えられています。

心房細動とは不整脈の一種で、「脈拍が規則正しくならず全くばらばらになっている」状態です。心臓は洞結節から発信する1分間に60～100回の規則正しい電気刺激により動いています。ところが何らかの原因で心房の興奮性が高まると、心房自体から1分間に350回以上もの細かい電気刺激が勝手に出て心房を収縮させてしまうのです。

原因として、心筋梗塞や心筋症、弁膜症といった心臓自身の病気はもちろん、甲状腺機能異常、高血圧や糖尿病といった全身性の疾患が心房に負担をかけることがあります。飲酒が引き金となったりストレスや自律神経の異常が原因となることもあります。

心房細動そのものはすぐに命にかかわる疾患ではありません。しかし心房細動であることで心臓のポンプ能力が低下し、体に十分な血液が送れなくなる「心不全」という状態になることがあります。また、心房がしっかり収縮できないために心房内部に血流の淀みができて血の塊が生じ、これが全身に運ばれ血管に詰まりを生じ血栓症を起こすことがあります。特に脳に血栓が流れてゆくと「脳血栓症」となり意識障害や半身まひなどの症状を起こします。これらは寿命を縮めたり日常生活の質を下げる原因となる可能性がある合併症ですのでしっかりと予防措置を取っておく必要があります。

心臓超音波やホルター心電図などを用い心機能を評価し、心房細動自体を治療した方がよいのか、心房細動はそのまま脈拍数のコントロールをするべきなのかを判断します。また年齢や性別、持病や既往症などで血栓症のリスク判定をした上で、必要に応じて血液が固まりにくくなるように薬で治療します。心房細動はきちんと合併症の予防さえしておけば決して怖い疾患ではありません。わからないことがあればぜひ医師に相談してください。



循環器内科
心臓血管センター長
中津 裕介

病院からのお知らせ

■総合診療部 與語 葵(よご あおい) 医師が着任しました。
 専門は一般内科となります。
 月曜日午後の診療が與語医師着任に伴い、新たにはじまります。症状等、不安のある患者様はお気軽にご相談ください。

【診療日】月曜日 午後・土曜日 午前(予約制)
 ※8月1日(土)の診療は小菅医師が行います。

■総合診療部 土曜日の診療が8月より、予約患者様のみの診察となります。
 ご迷惑をおかけしますが、ご理解の程よろしく願います。

■耳鼻咽喉科 スミス 馨子 医師の診療日は第1・3木曜日となります。

■サイバーナイフ外来の診療時間が午前中のみとなります。



診療科		月	火	水	木	金	土
総合診療部 内科・外科 内視鏡 等	午前	※塩田総院長	※住吉	※村中 初診受付16:00まで	二宮部長	※佐久間	與語 (予約制)
	午後	—	※住吉 (予約制)		—	—	※白銀
	午前	※長島	※君塚 初診受付16:00まで	※君塚 初診受付16:00まで	外松	※正木 初診受付16:00まで	※大木 第2.4 (内科・肝臓内科) (予約制)
	午後	—			—		
	午前	—	—	外松 (予約制 再診のみ)	—	—	—
	午後	與語	—	—	—	—	—
脳神経外科	午前	※足立 初診受付16:00まで	青柳副院長	小幡	—	青柳副院長	小幡 第1,3,5 青柳副院長 第2,4
	午後			小幡 (予約制)		青柳副院長 髄膜腫・ 神経鞘腫外来	—
整形外科	午前	塩田副院長	石井	塩田副院長	塩田副院長	石井 塩田副院長 第1,3,5	石井 塩田副院長 第1,3
	午後	—		石井		塩田副院長 第1,3,5 (脊椎・脊髄外科外来) 石井 第4	—
	午前	—	—	—	—	※吉峰 第2.4	※山田 第1.3 ※蔵本 第2.4 ※金子 第5
	午後	—	—	—	—	※金子(予約制)第3 ※吉峰 第2.4 初診受付16:00まで	—
循環器内科	午前	中津センター長	大橋	森口	高木 (中津センター長 第3,5(予約制))	中津センター長	中津センター長 第1 森口 第2 大橋 第3,5 高木 第4
	午後	高木	交代制		森口	大橋	—
婦人科	午前	遠藤院長	遠藤院長	—	遠藤院長	—	遠藤院長
	午後		遠藤院長 第2,4,5				—
サイバーナイフ 外来	午前	—	—	—	※宇野	—	—
	午後	—	—	—	—	—	—
脳神経内科	午前	—	—	※太田 第1,3,5	※西山 (予約制)	—	—
	午後	—	—	※太田 第1,3,5(予約制)			
耳鼻咽喉科	午前	※小谷 初診受付16:00まで	—	—	—	※スミス 第1.3 初診受付16:00まで	交代制 第1,3,4,5
	午後						—
泌尿器科	午前	—	—	—	※飯ヶ谷 初診受付16:00まで	—	—
	午後	—	—	—			

※印は非常勤医師です。◎赤字は変更となった診療です。◎診療予定は変更となる場合があります。院内『お知らせコーナー』や『ホームページ』または、電話にてご確認ください。◎保険証は毎月確認させていただきますのでお持ちください。

受付時間:(月～金)8:30～11:30/13:30～16:30 (土)8:30～11:30

予約専用ダイヤル:0475-35-0002 (月～金)8:30～17:00

サイバーナイフ専用ダイヤル:0475-35-0109 (月～金)8:30～17:00

栄養科特集

今月は、栄養科特集としまして、「栄養科のお仕事」と「栄養士のひとりごと」の豪華2本立てでお送りします。

栄養科のお仕事

主な業務として、外来患者様への栄養指導、入院患者様への栄養管理・指導及び、給食業務です。高血圧に対する減塩指導や糖尿病など生活習慣病に対する食事・生活改善の他にも、健康維持のために医療公開講座・いきいき教室での講演にも積極的に取り組んでいます。

入院患者様へは今後のお食事への注意点や改善へのポイント、在宅療養での食事に関する情報提供等も行っております。

栄養科はいままで1名体制で頑張っておりましたが、7月より管理栄養士2名となり、パワーアップして日々患者様の栄養に関する業務を行っています。栄養指導=食事制限というイメージを払拭すべく、患者様やご家族が無理なく食事療法を生活の一部として自然に取り入れられ、楽しくお食事を続けられるサポートができることを目標に頑張っておりますので、ぜひご不明な点やご心配な点がございましたらご相談ください。

なお、毎月の栄養士の独り言も引き続きよろしくお願いたします。ご希望のテーマ等がございましたら、お声かけください。

栄養科 管理栄養士 戸矢 静華



栄養科 スタッフ



栄養士のひとりごと

夏の日差しがまぶしい季節となりました。

今月は熱中症対策にもなる飲み物「甘酒」についてのお話です。

甘酒の起源は古墳時代に遡り、日本書紀にも記述があります。江戸時代では真夏の飲み物として夏バテを防止する飲み物として売られていました。俳句において甘酒は夏の季語となっています。

甘酒は納豆やみそなど同じく発酵を利用した伝統的な日本の食品で、ブドウ糖や必須アミノ酸などを含んだ日本版のヨーグルトとも言われています。

他にはビタミンB1・B2・B6、葉酸、食物繊維やオリゴ糖が含まれます。

製法としては米麴を原料とする製造方法と酒粕を原料とする製法があります。米麴の場合には水と米麴を65度に温め炊飯器や魔法瓶などで簡単に作れます。また市販の酒粕と湯を鍋に入れ温め溶かし、砂糖などを加えれば風味豊かな甘酒の出来上がり。

一般にはソフトドリンクとして扱われますが、酒粕を原料とする甘酒にはアルコールが含まれることもあるため、アルコールの弱い人や未成年者などが大量に飲む場合には注意が必要です。

生姜汁を少量加えてさっぱり、また牛乳や豆乳で割ってたんぱく質を上手に摂るなど、工夫しながら暑い夏を元気に過ごしてください。

次回もお楽しみに。

管理栄養士 戸矢 静華



イベントのご案内

医療公開講座【今話題の「災害医療」と「検査」のお話】 申込受付中

平成23年に起きた「東日本大震災」により、注目がさらに高まった「災害医療」。

救急救命医療の第一人者として活躍している、二宮医師による災害救急医療についての講演と、当院で行っている検査について臨床検査技師による講演を行います。

皆様、お気軽にご参加ください。

参加無料
申込制

【講師】

救急科 部長 二宮 宣文(にのみや のりふみ)
「災害救急医療について」

検査科

臨床検査技師 野田 直(のだ なお)
「院内で行っている、今話題の検査について」

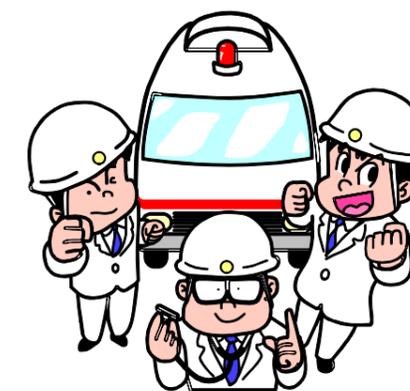
【特設コーナー】

肺機能・身長・体重・BMI 無料測定
※抽選10名（抽選時間：14：30～14：40）

【日時】平成27年8月29日(土) 15：00～（受付開始14：30）

【会場】塩田記念病院 1階ロビー

【申込・問い合わせ】0475-35-0031（月～土 9：00～17：00）



いきいき教室のお知らせ

6月より開催してきましたいきいき教室。「認知症」をテーマに放射線技師・薬剤師・医療相談員とさまざまな職種の職員が講演を行ってきました。第3弾最後に講演を行うのは、リハビリテーション科 理学療法士です。

認知症を予防する体操を紹介します。

皆様、参加して一緒に体をうごかし、認知症を予防しましょう。

参加無料
申込不要

【講師】

リハビリテーション科
理学療法士 松原 亮太・中川 薫
「認知症体操」

【日時】平成27年8月26日(水) 14：30～

【会場】塩田記念病院 2階カフェスペース

【問い合わせ】0475-35-0099(代表) 栄養科 戸矢まで

